

生存権の一つとして、何によって作られた電気を使うか、核なのか、風なのか、太陽の光なのか、選ぶ権利があるはず。

**坂本龍一** (音楽家)

世界をたった一つの思考法が覆い尽くしている。その思考法と向かいあい、生存のための「祝島型モジュール」を生き延びさせ、それらをたがいに結び合わせていくこと。それだけが、人類の命運を変える唯一の道。

**中沢新一** (人類学者)

わたしたちが造りだしたものが、わたしたちを脅かすことのない世界に。わたしたちの使うものが、わたしたちのこどもたちを傷つけない世界に。

**廣瀬裕子** (作家)

ミツバチの羽音と地球の回転

<http://888earth.net/>

about



Twitter @tanemakidori

ブログ <http://tanemakidori.blogspot.com/>

わたしたちの日々の小さな選択がその先の未来をつくっています  
タネマキドリは暮らしのなかにあるひとつひとつの種に目を向けて一緒に受けとめていねいに伝えていきたいと考えています

上映会に協賛していただける方を募集しています。

お名前を当日配布資料に掲載させていただきます。  
tanemakidori@gmail.com までご連絡ください。

羽音協賛

2,000円

ミツバチ協賛

チケット1枚プレゼント

5,000円

はちみつ協賛

チケット2枚プレゼント

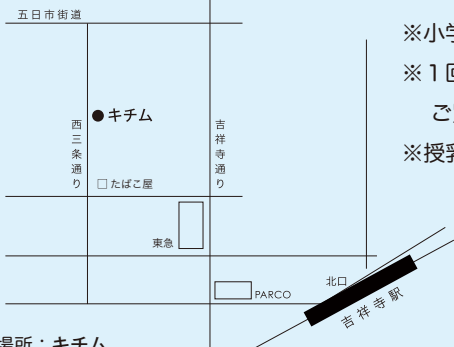
10,000円

開場 各回上映の30分前 / 入替制

| 8/1 (月) | 第1回         | 第2回         | 第3回         |
|---------|-------------|-------------|-------------|
| 上映時間    | 10:30~12:45 | 14:30~16:45 | 19:00~21:15 |
| トークショー  | 12:45~13:15 | 16:45~17:15 | 21:15~21:45 |

前売チケット  
**1,500円**  
当日チケット  
1,700円

※小学生以下無料 (座敷席となります)  
※1回目と2回目の上映は小さなお子様と一緒にご覧いただけます。多少の賑やかさをご了承下さい。  
※授乳やおむつ替え用の小さなスペースを用意してあります。



場所: キチム  
武蔵野市吉祥寺本町 2-14-7 吉祥ビル B1 JR 吉祥寺北口  
徒歩約10分 <http://www.kichimu.la/>

申し込み 問い合わせ

メール: [tanemakidori@gmail.com](mailto:tanemakidori@gmail.com)  
電話: 042-595-6845 (平日9時~18時)  
090-9672-5705 (当日のみ)



イラスト: TOMO <http://www.tomomichi-suzuki.com/>

ミツバチの羽音と地球の回転

鎌仲ひとみ監督作品

~未来の種をまくのはわたしたち~  
**2011/8/1(月) 吉祥寺上映会**  
未来のエネルギーをどうするのか?

主催: タネマキドリ



# ミツバチの羽音と地球の回転

未来のエネルギーをどうするのか？  
祝島とスウェーデンでエネルギーの自立に  
取り組む人々の物語

監督メッセージ

## ここで生きていく決意が世界を動かす

瀬戸内海祝島では自給自足的な暮らしが営まれ、漁師やおばちゃんたちがきれいな海を守りたいと28年間も原発建設に反対してきた。島で一番若い働き手、孝くんはエネルギーの自給もしたいと望んでいる。しかし、圧倒的な経済力と権力が原発建設を推進し続けている。一方、北欧のスウェーデンでは脱石油・脱原発を決め、着実にエネルギーを自然エネルギーへとシフトし、持続可能な社会づくりが進んでいる。

どうしたら未来のエネルギーを自分たちの手で選択し、作り出せるのか。私たちと全く同じ普通の人々の感性と思いが国を超えて交差し、新しいビジョンを描きだす。未来を待たずに、今、未来を作り出す現場がここにある。自然と共働き、エネルギーを生み出すミツバチのような人々の羽音が聞こえてくる。

鎌仲ひとみ



## 上関原発予定地 (山口県上関町田ノ浦)

1982年に持ち上がった中国電力の原発建設計画。予定地の対岸に浮かぶ祝島では千年も前から自然と共に暮らしてきた。島民は未来の世代に豊かな海を残したいと計画に反対し続けている。予定地周辺には絶滅が危惧される多様な希少生物が生息している。

監督：鎌仲ひとみ プロデューサー：小泉修吉 音楽：Shing02 撮影：岩田まきこ、秋葉清功、山本健二 録音：河崎宏一、服部卓爾  
助監督：豊里洋、南田美紅、齋藤愛 編集：辻井潔 編集スタジオ：MJ 録音スタジオ：東京テレビセンター 制作・配給：グループ現代 2010年/カラー/デジタル/135分

## スペシャルゲスト

各回の上映終了後  
トークショーを行います。

祝島から氏本さんが登場！

### 氏本 長一 うじもと ちょういち

1950年山口県祝島生まれ。帯広畜産大学卒。北海道稚内市営牧場長、宗谷畜産開発公社宗谷岬肉牛牧場長を歴任。酪農教育ファームの実施や日本初となる肉牛のトレーサビリティ制度の導入、家畜に対する動物福祉の実践、稚内市の全消費電力の7割をまかなう国内最大規模の風力発電施設の誘致などに携わる。2007年に帰島し、「氏本農園」代表。放牧養豚や無農薬での果樹や野菜づくりに取り組む。地域おこし活動「祝島未来航海プロジェクト」代表

### 鎌仲 ひとみ かまなか ひとみ

映像作家 早稲田大学卒業と同時にドキュメンタリー制作の現場へ。90年最初の作品「スエチャおじさん」を監督、同年文化庁の助成を受けてカナダ国立映画制作所へ。93年からNYのペーパータイガーに参加してメディア・アクティビスト活動。95年帰国以来、フリーの映像作家としてテレビ、映画の監督をつとめる。主にNHKで「エンデの遺言—根源からお金を問う」など番組を多数監督。2003年ドキュメンタリー映画「ヒバクシャ世界終わりに」を監督。国内外で受賞、全国400ヶ所以上で上映。2006年「六ヶ所村ラブソニー」は国内外650ヶ所以上で上映。2010年4月、待望の最新作「ミツバチの羽音と地球の回転」を完成！

※鎌仲ひとみ監督は、3回目(19:00~21:15)の上映終了後のみの参加となります。※予定は変更になることがあります。

# ~ 未来の種をまくのはわたしたち ~ ミツバチの羽音と地球の回転 8/1(月) 吉祥寺 上映会



わたしたちが日々つかっている電気は  
どこから来ているのでしょうか？  
どうやって生み出されているのでしょうか？  
未来のエネルギーを原子力に頼るしかないのでしょうか？  
映画を通して一緒に考えてみませんか？

わたしたちが愛し、暮らす、この街と、祝島はつながっています。  
日々の暮らしや子供たちの未来のために、  
種まきをはじめませんか？

吉祥寺キチムという空間をお借りして  
この場にお集まりいただいたみなさんと  
距離の近いあたたかな上映会にしたいと思います。  
1回目と2回目の上映では、座敷席を用意して  
小さなお子さま連れの参加をお待ちしています。  
多少の賑やかさをご理解いただき、  
子供たちを見守るような上映会になれば幸いです。

※上映時間の詳細は裏面をご確認ください。  
※授乳とおむつ替え用の小さなスペース(エアコンなし)を用意しております。  
※お子さま連れの方優先の席をご用意しております。



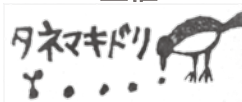
## パン工房ゼルコバ × 祝島の美味しいもの

立川にある天然酵母パンとカフェ zekowa (ゼルコバ) が  
この日のために、祝島コラボパンを準備中。  
当日、販売いたします。どうぞお楽しみに。

※数に限りがあります。売り切れの際はご容赦ください。  
※当日は、マイカップ・エコバックをご持参ください。  
※ゴミは各自お持ち帰りください。



主催



メンバー紹介

萩原美貴

富永美音

星川美穂

小野孝章、理恵 (ゼルコバ)

伊藤征一郎 (カゴアミドリ)

<http://zekowa.cocolog-nifty.com/blog/>

<http://kagoami.com/>